



2024 4.27 sat _ 6.23 sun

- 【会場】長崎街道木屋瀬宿記念館 みちの郷土史料館
- 【開催時間】9:00~17:30 (入館は17:00まで)
- 【休館日】毎週月曜日(祝日の場合は翌日)
- 【入館料】大人240円/高校生120円/小中学生60円
※高齢者・障がい者・団体(30人以上)割引あり
- 【主催】北九州市立長崎街道木屋瀬宿記念館・同運営協議会



北九州市立長崎街道木屋瀬宿記念館

〒807-1261 福岡県北九州市八幡西区木屋瀬三丁目16-26 TEL:093-619-1149



木屋瀬 仏

はなげきまにまにまに
出会う

さまざまに

みちの郷土史料館第九十二回企画展
絵手紙作家 貞武香織・絵手紙教室 友利佳代子の展覧



本展は、北九州市在住の絵手紙作家である真武香織と、真武香織が講師を務める9カ所の絵手紙教室生徒による合同作品展です。真武香織の代表作品である「365日仏様の絵手紙」や、真武香織と絵手紙教室生徒が本展のために制作した「木屋瀬の仏さま」の絵手紙等も同時に展示します。また、木屋瀬の寺院に関連する展示物の出品を行い、絵手紙作品とともに紹介します。



絵手紙作家 真武香織

日本絵手紙協会公認講師。絵手紙教室「まとば」主宰。3年前の大病をきっかけに仏様を描き始める。自身の代表作品である「365日仏様の絵手紙」は、2022年3月6日から1年かけて書家・栗原光彦氏へ送り続けた絵手紙である。本展ではこの作品の一部と、大型作品「木屋瀬の仏さま」を展示する。

市内外の絵手紙教室生徒

真武香織が講師を務める絵手紙教室に在籍する100名の生徒。本展に併せて制作した「木屋瀬の仏さま」の絵手紙を展示。

木屋瀬 仏さまに出会う



・真武香織「365日仏様の絵手紙」



・絵手紙教室生徒作品「木屋瀬の仏さま」1



・絵手紙教室生徒作品「木屋瀬の仏さま」2

木屋瀬のお寺

※通常一般の方への御本尊の公開は行っておりません。参拝される方へのご迷惑となりますので突然の来訪はお控えください。

長徳寺 (1175年創建)

もとは天台宗であったが、鎮西上人の影響で後に浄土宗へ改宗。本尊は明治時代に制作されたもので、金箔が光り輝く黄金の出で立ち。



永源寺 (1523年創建)

曹洞宗。創建時の年号である「大永」を元に山号を「大鏡山」、寺号を「永源寺」とした。本尊は平安時代に制作されたもので、市の有形文化財に指定されている。



西元寺 (1582年創建)

浄土真宗。明治の洪水により、宝物記録を粉失した。平成25年に本殿本尊ともに日本有数の職人の手によって一新。本尊は鍍金(きりかね)を使った唯一無二の姿。



妙運寺 (1558年創建)

日蓮宗。もとは鞍手郡小牧村に存在し町茶屋の要請を受けて木屋瀬宿へ移転。本尊は極彩色の大曼荼羅であり、周りには大黒天をはじめ、四体が設置される。



会期中のイベントについて

■新聞ちぎり絵ワークショップ「仏さまを作ろう」

講師 / 絵手紙作家 真武香織
開催日時 / 5月4日(土祝) 13時~14時(受付12時半から)
会場 / 長崎街道木屋瀬宿記念館 こやのせ産ホール
定員 / 15名 材料費 / 100円

■町並み散策「木屋瀬の寺院を巡ろう」

講師 / 長崎街道木屋瀬宿記念館 学芸員 加藤悠
開催日時 / 5月18日(土) 10時~12時(受付9時45分から)
会場 / 長崎街道木屋瀬宿記念館 みちの郷土史料館 受付入口
定員 / 10名 参加費 / 無料

■朗読会「ほとけさまに囲まれて」

出演 / 野口和夫、永末久美子
開催日時 / 5月25日(土) 14時~14時45分
会場 / 長崎街道木屋瀬宿記念館 みちの郷土史料館(企画展示室)
定員 / 15名 参加費 / 無料(別途入館料が必要です)

※受付は、長崎街道木屋瀬宿記念館(☎093-619-1149)まで

- 筑豊電気鉄道「木屋瀬駅」から徒歩5分
- JR福北ゆたか線「筑前植木駅」から徒歩15分
- 九州自動車道「八幡IC」から車で10分
- 北九州都市高速「馬場山ランプ」から車で10分



北九州市立長崎街道木屋瀬宿記念館
〒807-1261 福岡県北九州市八幡西区木屋瀬三丁目16番25号